



詳細設計照査要領(その7)

技術基準の種類:業務委託
通知日:平成10年4月1日

基本条件の照査項目一覧表(様式-1)

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
5	幾何構造	1) 平面及び縦断線形は適正か。 2) 幅員構成は適正か。 3) 視距、見通し距離は適正か。 4) 付加車線の設置は適正か。 5) 交差角は適正か。 6) 本線シフトは適正か。 7) 隅切りは適正か。	報 告 書 " " " 設計図書 " "			
6	用地条件	用地巾杭表はあるか。	設計図書			
7	関連道路(側道、副道、 取付支道)	1) 主、従道路の優先関係は明確となっているか。 2) 副道等の取付方法は適正か。 3) 従道路の整備は適正か。	報 告 書 設計図書 "			
8	交通制御と交通処理	1) 信号現示と交差点飽和度は適正か。 2) 交差点交通容量は適正か。 3) 交通処理方法は適正か。 4) 横断歩道及び停止線位置は適正か。 5) バス停留所の位置、停車帯の形状等は適正か。 6) 沿道からの出入り箇所は適正か。	報 告 書 " " 設計図書 " "			
9	計画条件の整理	1) 土工及び法面工の計画は適正か。 (道路詳細設計との整合) 2) 小構造物及び構造物の計画は適正か。 (道路詳細設計との整合) 3) 用・排水工の計画は適正か。 (道路詳細設計との整合) 4) 舗装工の計画は適正か。 (道路詳細設計との整合)	報 告 書 設計図書 " 報 告 書			

基本条件の照査項目一覧表(様式-1)

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
10	協議調整事項の確認	1) 関係諸官庁、諸機関及び地元との協議調整事項は設計に 反映されているか。 2) 協議条件と一致しているか。	関係機関と の協議 設 計 図 書			
11	環境及び景観検討	1) 環境及び景観検討の必要性、範囲、コンセプトが理解さ れたか。 2) 環境及び景観検討の具体的方法、作成すべき資料等は明 らかとなっているか。	報 告 書 "			

基本条件の照査項目一覧表（様式－１）

（追加項目記入表）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	

細部条件の照査項目一覧表
(照 査 ②)

業 務 名: _____

発 注 者 名: _____

受 注 者 名: _____

照査の日付: 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

	照査技術者	管理技術者
受注者印		

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査②		備 考
				対象	照査	
1	協議関連	協議は諸条件と合致しているか。	設 計 図 書			
2	施工計画	1) 工区分けは適正か。(暫定施工の有無を含む) 2) 施工性に問題はないか。 3) 暫定施工の考え方に問題はないか。	報 告 書 " "			
3	設計計算	1) 片勾配、拡幅のすりつけに問題はないか。 2) 用・排水の系統及び通水断面に問題はないか。	設計計算書 "			
4	数量計算	数量算出要領により確認を行ったか。	数量計算書			
5	土工及び法面	1) 切土断面の岩盤推定線は妥当か。 2) 用地の余裕幅は適正か。 3) 法面保護工の選定は適正か。 4) 切土材料と盛土材料への転用は適正か。	設 計 図 書 " 報 告 書 "			
6	軟弱地盤	1) 土質定数は整理されているか。 2) 盛土工程は適切か。(一般盛土部、構造物、水路切り廻し等) 3) 対策工の必要性と工種及びその範囲は適正か。 ①盛土安定対策 ②沈下対策 ③その他対策 4) サンドマットの厚さは施工性を考慮したか。 5) 動態観測の計画は作成されているか。 6) 暗渠排水計画(形状、間隔)は適正か。 7) 沈下量を土量計算しているか。 8) 用・排水路で沈下すると不都合なものはないか。 ある場合はその対策。	報 告 書 " " 設 計 図 書 報 告 書 "			

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査②		備 考
				対象	照査	
7	函渠工	1) 本体長、伸縮目地の決定方法は適正か。 2) 軟弱地盤上に構築される場合の鉛直土圧係数は考慮してあるか。(杭基礎などの場合) 3) 沈下の大きい場所での特別の処置(段落ち防止枕等)は考慮しているか。 4) 不等沈下はないか。 5) 斜角のつく場合の考慮をしてあるか。 (斜角部の設計方法) 6) 踏掛版の形状、寸法は適正か。 7) 基礎工の選定は適正か。 8) 標準設計適用以外の応力チェックはされているか。 9) ハンチを付さない場合、その対策はしてあるか。 10) ウイング厚と本体厚のバランスはとれているか。 11) 防水工は考慮されているか。 12) 照明配管、排水は考慮されているか。 13) 配筋に対するチェックはされているか。 14) 管理上の問題は残されていないか。 (道路、水路等) 15) 現場打ちとプレキャストの使い分けは適正か。	設 計 図 書 設 計 計 算 書 設 計 図 書 報 告 書 設 計 図 書 " 設 計 計 算 書 " 設 計 図 書 " " " " 報 告 書 設 計 図 書			
8	擁壁工	1) 標準設計適用以外の応力チェックはされているか。 2) 擁壁高さの決定、地山の取合、底面の勾配は適正か。 3) 背面土の適用は適正か。(施工時の安定性等) 4) 目地間隔は適正か。 5) 液状化の検討は適正か。 6) 基礎工の選定は適正か。 ・直接基礎(地盤反力、安定、置換深さ等) ・杭基礎(杭間隔、杭種、杭径、定着方式等)	設 計 計 算 書 設 計 図 書 設 計 計 算 書 設 計 図 書 設 計 計 算 書 "			

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査②		備 考
				対象	照査	
9	排水工	6) 根入れ深さは適正か(土質条件、水の影響)、斜面部での余裕幅は適正か。	設 計 図 書			
		7) 地下水、湧水等の処理について考慮してあるか。	報 告 書			
		8) 施工性を考えた構造となっているか。 (地形その他の現場条件による機械の選定条件等)	設 計 図 書			
		9) 応力計算時の常時、地震時の選拠は適正か。	設計計算書			
		10) 配筋に対するチェックはされているか。	設 計 図 書			
		1) 排水施設相互及び道路施設との取合いは考慮されているか。	設 計 図 書			
		2) 安全対策(蓋、防護柵等)は考慮されているか。	〃			
		3) 流末はチェックされているか。(流末河川の HWL より下の場合の対策が行われているか)	〃			
		4) 排水系統を変更していないか。	〃			
10	舗装工	5) 現場打ちとプレキャストの使い分けは適正か。	〃			
		6) 設計区間外の施設との取合いは考慮されているか。	〃			
		7) 既設水路等の付替えは、必要に応じて切廻しを検討してあるか。	〃			
		8) その他。	〃			
		1) 舗装工の設計は適正か。	設計計算書			
11	小構造物	2) 段階施工のできる設計となっているか。	報 告 書			
		3) 再生材の使用は適正か。	〃			
		4) その他。	〃			
		1) 標準設計適用以外のものの応力概略チェックはされているか。	設計計算書			
		2) その他。	〃			

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査②		備 考
				対象	照査	
12	仮設構造物	1) 山留め形式の選定は適正か。 （現道拡幅時の仮設、構造物掘削の工法） 2) 安全性の確保、施工性、現地との整合、近接構造物との関係に配慮したか。	報 告 書 "			
13	環境及び景観検討	1) 環境（騒音、振動）面の対応は適正か。 2) 景観（植栽等）性は妥当か。	報 告 書 "			

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

(追加項目記入表)

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査②		備 考
				対象	照査	

細部条件の照査項目一覧表（平面交差詳細設計）
（照 査 ②）

業務名: _____

発注者名: _____

受注者名: _____

照査の日付： 平成 年 月 日

受注者印	照査技術者	管理技術者

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

〔道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない〕

No.	項 目	主 な 内 容	確認資料	照査②		備 考
				対象	照査	
1	協議関係	協議は諸条件と合致しているか。	設 計 図 書			
2	施工計画	1) 工区分けは妥当か。(暫定施工の有無を含む) 2) 施工性に問題はないか。 3) 暫定施工の考え方に問題はないか。 4) 現道交通確保の安全性に問題はないか。	報 告 書 " " "			
3	設計計算	1) 交通処理能力に問題はないか。 2) 用・排水の系統及び通水断面に問題はないか。	設計計算書 "			
4	数量計算	数量算出要領により確認を行ったか。	数量計算書			
5	詳細検討	1) 中央分離帯の位置は適正か。 2) 導流路及び歩道の巻き込みは適正か。 3) 路面標示は適正か。 4) 付加車線等の諸元は適正か。 5) 信号、照明、安全施設等の設置計画は適正か。 6) 交通制御面で近接する交差点との整合性はとれているか。 7) 積雪寒冷地の対応は適正か。 8) 道路詳細設計と整合はとれているか。 9) 土工及び法面工の設計は適正か。 (道路詳細設計と整合) 10) 小構造物及び構造物の設計は適正か。 (道路詳細設計と整合) 11) 用・排水工の設計は適正か。 (道路詳細設計と整合) 12) 舗装工の設計は適正か。 (道路詳細設計と整合)	設 計 図 書 " " " 報 告 書 " " " " " " " "			

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

No.	項 目	主 な 内 容	確認資料	照査②		備 考
				対象	照査	
6	環境及び景観検討	13) 用地幅は適正か。 （道路詳細設計と整合） 1) 環境（騒音、振動）面の対応は妥当か。 2) 景観（植栽等）性は妥当か。	設 計 図 書 報 告 書 "			

細部条件の照査項目一覧表（様式－２）

(追加項目記入表)

No.	項 目	主 な 内 容	確認資料	照査②		備 考
				対象	照査	

成果品の照査項目一覧表（道路詳細設計）
（照 査 ③）

業 務 名:

発 注 者 名:

受 注 者 名:

照査の日付: 平成 年 月 日

	照査技術者	管理技術者
発注者印		

成果品の照査・確認項目一覧表（様式－ 3 ）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査③		備 考
				該当箇所	照査	
1	設計計算書	1) 打合せ事項は反映されているか。 2) 安定計算結果は許容値を満たすか。 3) 許容応力度の取り方は正しいか。 4) 用・排水の流出量と通水量を照査したか。	設計計算書 " " "			
2	設計図	1) 縮尺は契約図書と整合しているか。 2) 打合せ事項は反映されているか。 3) 構造物（函渠、擁壁等）の全体一般図に必要な項目は記載されているか。（設計条件、地質条件等） 4) 表現方法は適正か。 5) 解り易い注記がついているか。 6) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。	設計図書 " " " " " "			
3	数量計算書	1) 数量計算は数量算出要領及び打合せ事項と整合しているか。（有効数字、位取り、単位、区分等） 2) 数量計算に用いた寸法、記号は図面と一致するか。 3) 数量取りまとめは、種類毎に、材料毎に、打合せ区分毎にまとめられているか。	数量計算書 " "			
4	施工方法の検討	1) 施工時の道路、河川等の切り廻し計画は適正か。 2) 工事用道路、運搬路計画は適正か。 3) 施工ヤード、施工スペースは確保されているか。 4) 安全性は配慮されているか。 5) 暫定計画、完成計画との整合はとれているか。	施工計画書 " " " "			
5	設計調書	1) 調書の記入は、適正にされているか。 2) マクロ的（設計条件、幾何構造基準、構造物の寸法及び概略数量）に見て問題はないか。	設計調書 "			

成果品の照査・確認項目一覧表（様式－３）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査③		備 考
				該当/不該当	照査	
6	報告書	1) 打合せ事項は反映されているか。 2) 条件設定の考え方が整合しているか。 3) 比較、検討の結果が整合されているか。 4) 工事発注に際しての留意事項が記述されているか。 5) 設計基準値を技術指針等より引用している場合には出典図書名及びページを明記しているか。	報 告 書 " " " " "			
7	TECRIS の登録	TECRIS の登録はされたか。				

成果品の照査・確認項目一覧表（様式－３）

(追加項目記入表)

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査③		備 考
				該当/不該当	照査	

成果品の照査項目一覧表（平面交差点設計）
（照 査 ③）

業 務 名:

発 注 者 名:

受 注 者 名:

照査の日付: 平成 年 月 日

	照査技術者	管理技術者
受注者印		

成果品の照査項目一覧表（様式－３）

〔道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない〕

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査③		備 考
				対象	照査	
1	設計計算書	1) 打合せ事項は反映されているか。 2) 計算結果は交通処理能力を満たすか。 3) 用・排水の流出量と通水量は照査したか。 （道路詳細設計と整合）	設計計算書 " "			
2	設計図	1) 縮尺は契約図書と整合しているか。 2) 打合せ事項は反映されているか。 3) 全体一般図に必要な項目が記載されているか。 4) 表現方法は適切か。 5) 解り易い注記が付いているか。 6) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。	設 計 図 書 " " " " "			
3	数量計算書	1) 数量計算は数量算出要領及び打合せ事項と整合しているか。 （有効数字、位取り、単位、区分等） 2) 数量計算に用いた記号、寸法は図面と一致するか。 3) 数量取りまとめは、種類毎に、材料毎に、打合せ区分に合わせてまとめられているか。	数量計算書 " "			
4	施工方法の検討	1) 施工時の道路、河川等の切廻し計画は妥当か。 2) 工事用道路、運搬路計画は妥当か。 3) 施工ヤード、施工スペースは確保されているか。 4) 安全性は配慮されているか。 5) 暫定計画と完成計画は整合がとれているか。	施工計画書 " " "			
5	設計調書	1) 調書の記入は、適正にされているか。 2) マクロ的（設計条件、幾何構造基準等）に見て問題はないか。	設 計 調 書 "			

成果品の照査項目一覧表（様式－３）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査③		備 考
				対象	照査	
6	報告書	1) 打合せ事項は反映されているか。 2) 条件設定の考え方が整合しているか。 3) 比較、検討結果が整理されているか。 4) 工事発注に際しての留意事項が記述されているか。 5) 設計基準値を技術指針等より引用している場合は、出典 図書名及びページが明記されているか。	報 告 書 " " " " "			
7	TECRIS の登録	TECRIS の登録はされたか。				

成果品の照査項目一覧表（様式－３）

(追加項目記入表)

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査③		備 考
				対象	照査	